

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C	令和7年3月10日	
横断的な課題	諏訪湖創生ビジョンの推進					諏訪地域振興局	
地域重点政策	諏訪湖創生ビジョンの推進						
実施機関	諏訪農業農村支援センター			担当課	所属	農業振興係	
事業名	人工浮漁礁の効果増進対策事業				電話	0266-57-2913(内線2363)	
					E-mail	suwa-nosei@pref.nagano.lg.jp	
事業概要等	目的 (目指す姿)	人工浮漁礁における水生動物の住処の早期造成					
	現状と課題	令和5年度に県民参加型予算で設置した人工浮漁礁について、上部に草が茂り根が水中に繁茂することを想定していたが、設置後の状況を確認していく中で、十分な根を確保するにはある程度の年月が必要なことが判明した。 そのため、水生動物の住処を早期に整える必要があることから、人工浮漁礁の上部に追加で水生植物を植栽する改良を行い、浮漁礁の効果を早期に高める。					
	内容 (変更後の内容)	人工浮漁礁の上部に水生植物(ヨシ等)を植栽し、タモロコ、モツゴ、ウキゴリ等の住処を整えることを目指すとともに、魚類産卵用のキンランを取り付けることで魚の産卵場所を造成し、魚類が生息・産卵・哺育できる環境への改良を図る。 また、荒天時の荒波にも対応できるよう、浮漁礁の両端にある浮産卵床を金属製の鎖で固定し、強化をする。 設置場所:諏訪市豊田地先(六斗川橋の河口付近)					
	事業期間	令和6年8月 ~ 令和7年2月					
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等		実施内容		実績額	備考	
	浮漁礁の改良		キンランの設置等		440,000		
合 計				440,000			
指標及び達成状況	成果指標			目標値	成果	達成状況	
	水生動物の生息数の増加			4種類以上	5種類	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成	
事業実績・成果	令和5年度県民参加型予算で設置した人工浮漁礁の効果を高めるため、人工産卵床(キンラン)を設置するとともに、荒天時の荒波にも対応できるよう浮産卵床を金属製の鎖で固定し強化を図った。 結果的に、キンランに水草や藻の付着が促進され、多数の小魚(ワカサギ、モツゴ、ヌマチチブ、テナガエビ、スジエビ)が確認でき住処の早期造成につながった。また、金属製の鎖にしたことにより浮産卵床が強化された。 しかしながら、小魚が増えたことでそれを餌とするブラックバス等の外来魚も多く確認できたことから、外来魚への対策が今後の課題となる。						
今後の方向性	ブラックバス等の外来魚や魚食性鳥類が寄りつかなくなるような対策を、水産試験場、諏訪湖漁協と進めていく。						